



諏訪湖の水質は改善傾向 ～令和6年度速報値がまとまりました～

令和6年度の諏訪湖の水質(速報値)がまとまり、令和5年度と比較して、COD、全りん及び透明度が改善されました。

1 調査地点

湖心、初島西、塚間川沖 200m (3地点)

2 調査期間

令和6年4月から令和7年3月まで(毎月1回)

3 調査結果

- 令和5年度と比較して、全窒素を除くすべての項目で改善がみられ、特に透明度は大きく改善し、「諏訪湖創生ビジョン」に掲げる目標値を達成しました。
- 全りんは目標値及び環境基準を7年連続で達成しました。



単位：mg/リットル(透明度：m)

項目		R6年度速報値	R5年度	目標値(R8年度)	(注4)環境基準
(注1)COD	75%値(注2,3)	4.8	4.9	4.7	3.0
	(参考)年平均値	4.4	4.5	4.0	—
全窒素	年平均値(注3)	0.67	0.66	0.62	0.6
全りん	年平均値(注3)	0.041	0.047	現状水準(環境基準の達成)の維持	0.05
透明度	年平均値(注3)	1.3	1.0	1.3m以上	—

(注1) COD(化学的酸素要求量)は、有機物による湖沼などの汚濁の程度を示すもので、水中の汚濁物質を酸化剤によって酸化するときに消費される酸素の量をいいます。数値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示しています。

(注2) COD 測定結果の評価方法の1つであり、環境基準の適否の判定に利用されます。全データを小さい方から並べたときに(データ数×0.75)番目の値をいいます。

(注3) 全ての調査地点で目標値を達成した場合に、諏訪湖として目標値を達成したと評価するため、CODの75%値と、全窒素、全りん及び透明度の年平均値は、3調査地点のうち最も悪い地点の数値を記載しています。

(注4) 環境基準とは生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準であり、諏訪湖では長期的にその達成を目指しています。

(問合せ先)

諏訪湖環境研究センター
総務部 仙波 小松
調査研究部 井出、宮澤
電話直通 0266-78-0153
ファクシミリ 0266-78-0154
メール lskanken-chosa@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

諏訪地域振興局環境課
山本、塩原
電話直通 0266-57-2952
ファクシミリ 0266-57-2968
メール suwachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp